

# 由良町 こんにちは! 議会です

2019.1.1  
NO.121

発行 / 由良町議会 発行責任者 / 議長 山名 実  
編集 / 議会広報編集委員会  
〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1  
TEL.0738 (65) 1100 FAX.0738 (65) 0226



# 謹んで新春のお慶びを申し上げます

## 由良町議会議員一同

皆様方には新しい年を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

平素は議会に対しまして、ご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。議員一同、住みよい町、よりよい町になりますように、全力で取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝と、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。



中村 真一 議員



馬場 博文 副議長



山名 実 議長



由良 守生 議員



中谷 茂生 議員



森 三枝子 議員



川出 純 議員



玉置 一郎 議員



吉田ひとみ 議員



# 一般質問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は7名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。

挨拶

挨拶

定例会

一般質問

行政視察

中村 真一 議員

防災対策

（災害に対する危機感を）

馬場 博文 議員

1 人口減少に対する対策は

2 由良中学校統合から10年、

今後の取り組みは

川出 純 議員

1 高校卒業までの医療費無

料化を

2 耕作放棄地の対策強化を

森 三枝子 議員

白崎海洋公園の今後について

3 由良港湾施設整備事業に

ついて

由良 守生 議員

風力発電の低周波被害、

健康被害について

中谷 茂生 議員

1 人口の社会減対策として

の奨学金制度を

5 白崎海洋公園の今後につ

いて

玉置 一郎 議員

由良町総合戦略の進捗状況に

ついて

2 白崎海洋公園の復旧後、

さらに魅力あるものに

する計画を、そのため

の調査・検討を



平成30年  
**第2回 臨時会**  
10月26日

台風21号により  
白崎海洋公園が甚大な被害

**一般会計補正予算**

平成30年度一般会計に2億円を追加し、歳入歳出ともに総額44億1250万円に

**観光拠点復活へ  
どう対応**  
道の駅は、今年度中に復旧したい

**答**  
町長  
白崎海洋公園

は、町の観光拠点であり、また、道の駅に指定されています。

**問**  
台風の影響により、白崎海洋公園が甚大な被害を受けました。

海洋公園の復旧内容が、今後とも、公園を維持管理し、町民への波及効果が、経済効果が生み出せる施設として利用することが大事だと思います。今回の補正予算では、



完全復旧ではないが、パークセンター、公衆便所、駐車場など、道の駅として最低限の機能を今年度中に復旧させたい。

**起債(借金) 9280万円は、国からの交付税措置対象か**  
約6割、交付される予定

**問**  
起債である公園施設等災害復旧事業債9280万円の交付税算定の状況は。

**答**  
総務政策課副課長  
交付税措置としては、47・5%〜85・5%という幅があります。

町の財政力や借入額等によってさまざまな状況が踏まえた中で、約6割程度の交付税が算入され、と考えると考えています。

**白崎海洋公園の指定管理者の指定の期間の変更について**

**指定管理者(株)マレア・クリエイト撤退へ**

平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間の協定で、(株)マレア・クリエイトが、白崎海洋公園の運営の指定管理者として運営をしていました。

9月4日の台風21号による甚大な被害を受け、ダイビング事業の中心施設であるクラブハウスの見通しが立たないことから、9月11日、口頭による撤退の申し出があり、その後、正式に同月25日、文書による撤退の申し出がありました。

**被害に対する保険金は 罹災共済金として 4700万円**

**問**  
この補正予算の中には、海洋公園の被害に対する保険金は含まれているのか。

**答**  
総務政策課副課長  
今回の補正予算には、公園内クラブハウスを除いた分の町村有建物罹災共済金4700万円が算入されています。



挨拶

定例会

臨時会

行政視察

# 産 建 厚 生 常 任 委 員 会 の 行 政 視 察

## ～ 釜石市における漁業担い手確保の現状と課題～

場所 岩手県釜石市  
日程 平成30年10月30日



漁業関係者の交流会

10月30日に、議員8名、町職員4名は、岩手県釜石市で復興・まちづくりを支援する釜援隊の行政視察を行いました。釜援隊は、総務省の復興支援員制度を利用し、2013年4月に、住民・行政・企業・NPOなど、まちづくりに関わるさまざまな人や組織をつなぎ、官民一体の復興

まちづくりを推進する「まちづくりの調整役」として発足しました。視察では、漁業の担い手育成事業を支援している隊員の資料を基に説明を受けました。

釜石の漁業は、定置網漁業、漁船漁業、養殖漁業、採海藻漁業の4種類がメインです。

震災前から担い手が不足し、高齢化で今後も漁師が減る傾向にあります。なぜ、漁業の担い手確保、育成、定着事業は上手いかわからないのか。

現場の声を聞いているうちに、自治体、漁協、漁師、関係者の「誤解」があり、「本音の会話」ができていない「こと」に気がきました。漁業関係者の交流会を開いたりして、つながりの基盤を数カ月かけて準備し、東京と仙台で行なわれた漁業の就業フェアに臨んだ結果、

8人が漁業体験をするために釜石にきたそうです。漁業の担い手対策に終着点はないようです。

Iターンの場合は、地縁血縁のない若者が覚悟を決めて移住してきます。地域ぐるみで応援する雰囲気を作ることが一番重要なようです。

由良町の漁業も大変厳しいものがありますが、今回の視察を参考にして議論を深め、地域活性化につなげていきたいと思



釜援隊員から説明を受ける（釜石市役所）

挨拶

定例会

一般質問

行政視察





広報編集委員会・編集風景

ご愛読ありがとうございます  
ございました



近畿市町村広報紙  
コンクールに入賞

第31回近畿市町村 広報紙コンクール (毎日新聞社、毎日文化センター主催) で、由良町議会の「こんにちは！議会です」が優良賞を受賞しました。

第31回近畿市町村 広報紙コンクール (毎日新聞社、毎日文化センター主催) で、由良町議会の「こんにちは！議会です」が優良賞を受賞しました。

審査対象の119号

編集後記

今号が現メンバーで発行の最後となります。できるだけ読みやすく、見やすいものにするのを心がけました。

色使いなどいろんな場面で意見が違ったり、締切に追われたり、大変でしたが、賞もいたたくなど、うれしいこともありました。

次号からも、「こんにちは！議会です」が、より充実した、より洗練されたデザインのものとなり、皆様に愛読されるよう願っています。

ありがとうございました。  
(茂)

議会広報編集委員会

- 委員長 中谷 茂生  
副委員長 中村 真一  
森 三枝子  
吉田ひとみ  
馬場 博文  
玉置 一郎  
川出 純